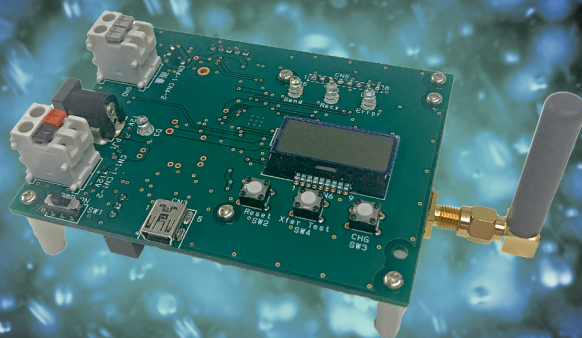


スタリオット クラウド型 StarIoT 雨量記録



4つの特徴

■雨量計に接続するだけ

一般的な転倒ます型雨量計に接続するだけで、拠点別に10分間雨量を計測できます。

■データはクラウドサービスで参照

収集したデータはクラウドサービス上でWebブラウザからかんたんに確認できます。一定の雨量を超えた場合のメール通知サービスも利用可能です。

■電源は太陽電池と鉛蓄電池でも使用可能

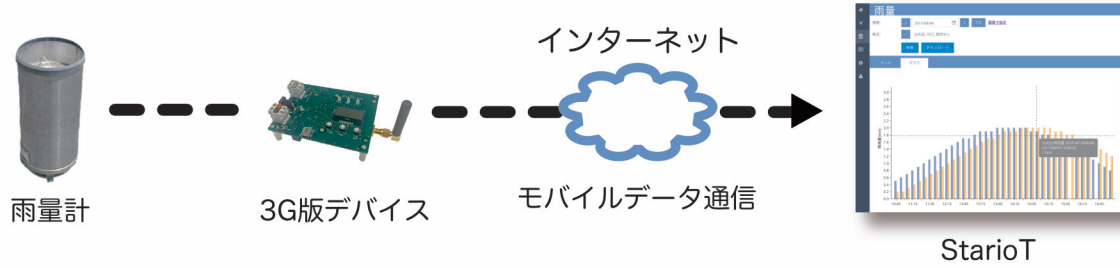
屋外での使用を想定し太陽電池と鉛蓄電池でも稼働します。2ヶ月程度の短期間であれば鉛蓄電池だけでの運用も可能です。※LoRa版のLoRaゲートウェイには別途電源を必要とします。

■通信方式に3GとLoRaを選択可能

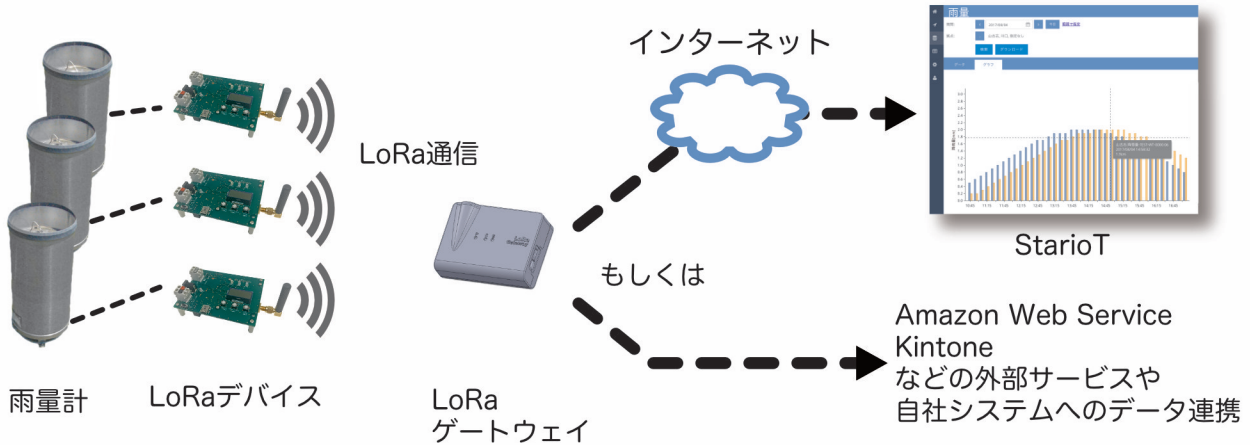
モバイル通信網を使用した3G版は、単独でクラウドサービスに接続できるシンプル構成です。インターネット接続が用意できる環境では、LoRa版を使用することで多数の雨量計からのデータをまとめて収集したり、外部サービスや既存システムへのデータ連携を行うことが可能です。

接続例

3G版を使用する例



LoRa版を使用する例



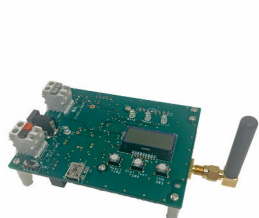
※LoRaゲートウェイには電源、およびインターネット接続環境が必要になります。

ソフトウェア機能

- マップ表示による拠点位置と現在雨量表示
- 拠点別の雨量の履歴表示
- 雨量の棒グラフ表示
- データダウンロード(CSV)
- メール通知 (しきい値の設定でメール通知)



仕様



デバイス外観



設置例

電波通信	3G接続 / 920MHz LoRa
雨量計対応容量	任意の値に設定可
雨量記録頻度	10分間隔
データ保持期間	3ヶ月 (標準保持期間)
寸法 (mm)	
3G/LoRaデバイス	W95 x H50 x D72
LoRaゲートウェイ(本体のみ)	W92 x H32 x D67

※色や形は実物と写真が異なる可能性があります。
※LoRaモジュールEASEL製

製品やサービスに関するお問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。



BM&W株式会社

www.bmandw.com

〒950-0916 新潟市中央区米山4-1-28 藤巻ビル4F

TEL: 025-384-8338 / FAX: 025-384-8333